

教科編成表 診療情報管理士 専攻科

	教科科目	単 位	学期担当	前期	後期
教 養	就職研修				
学 科	医療統計Ⅱ(病院統計・疾病統計)	1	※ 西村	1	
	保健医療情報学	1	柴田	1	
	国際統計分類Ⅱ	1	※ 鶴巻	1	
	医療管理各論Ⅲ(医療安全・医療の質管理)	1	武川	1	
	基礎医学Ⅲ	2	※ 坂田・竹田	1	1
	診療情報管理論Ⅲ(DPC・医師事務作業補助者・がん登録の実務)	1	※ 家常	1	
	医療情報技師講座Ⅱ	1	※ 伊東	1	
	診療情報管理士認定試験対策講座 (基礎・医学編 ドリル) (専門・診療情報管理編 ドリル)	13	※ 武川・坂田・竹田	5	8
	がん登録講座Ⅱ	1	家常	1	
	計			13	9
実 技 ・ 実 習	コーディング演習 (専門・国際統計分類 ドリル)	6	※ 鶴巻・武川	2	4
	卒業研究・就職支援講座	2	武川	1	1
	計			3	5
自主研修活動		4	各担任	2	2
単位合計		34	合 計	18	16

※印は、実務経験のある教員

syllabus

教科名 医療統計Ⅱ  
(病院統計・疾病統計)

	前期	後期
単位数	1	

総単位	1
-----	---

開講学科 診療情報管理士専攻科

担当教員 西村 智嘉男 看護師、医療事務  
実務経験: 診療情報管理

目的	(1)各種のグラフの目的と特徴を理解する。 (2)主な統計調査と評価指標の目的と計算方法を理解する。 (3)臨床研究の基本事項を習得する。
----	---

実務経験の生かし方	診療情報管理士、看護師、医療事務の経験を踏まえ、実務でデータがどのように処理され、統計がどのように活用されているのかを具体的に説明していきたい。
-----------	--

授業概要	前期	後期
	① 各種のグラフ 1	①
② 各種のグラフ 2	②	
③ 各種のグラフ 3	③	
④ 各種のグラフ 4	④	
⑤ 各種のグラフ 5	⑤	
⑥ 病院の統計資料 1	⑥	
⑦ 病院の統計資料 2	⑦	
⑧ 病院の統計資料 3	⑧	
⑨ 臨床研究	⑨	
⑩ 医療統計試験対策 1	⑩	
⑪ 医療統計試験対策 2	⑪	
⑫ 医療統計試験対策 3	⑫	
⑬ 医療統計試験対策 4	⑬	
⑭ 医療統計試験対策 5	⑭	

評価方法	20点満点の小テストと期末試験の合計点数を100点満点に補正して評価
------	------------------------------------

	教科書	教材	備考
教科書 教材	「診療情報管理論Ⅲ」 (社団法人 日本病院会発行)	毎回配布するレジュメとパワーポイントのスライドで授業を進める	

その他	診療情報管理士認定試験 2月
-----	----------------

syllabus

教科名 保健医療情報学

	前期	後期	総単位
単位数	1		1

開講学科 診療情報管理士専攻科

担当教員 柴田 達也 実務経験: 診療情報管理

目 的	近年多くの病院で用いられるようになった電子カルテシステムの説明や病院内の情報取り扱い、情報セキュリティ管理および個人情報管理について学習する。
-----	---

実務経験の生かし方	近年注目されている医療ビッグデータや医療統計について詳しく説明する。
-----------	------------------------------------

授業概要	前期 概論	後期
	① 保健医療情報学とは	①
	② 医療情報の特徴と種類(1)	②
	③ 医療情報の特徴と種類(2)	③
	④ 保健医療の情報化政策(1)	④
	⑤ 保健医療の情報化政策(2)	⑤
	⑥ 医療情報システム(1)	⑥
	⑦ 医療情報システム(2)	⑦
	⑧ 医療情報システム(3)	⑧
	⑨ 診療情報の二次利用	⑨
	⑩ 個人が管理する保健医療記録	⑩
	⑪ 医療情報の標準化	⑪
	⑫ 情報セキュリティ(1)	⑫
	⑬ 情報セキュリティ(2)	⑬
⑭ 保健医療の情報化のこれから 倫理指針情報セキュリティ	⑭	

評価方法	小テスト・定期試験・出席率による100点満点評価 (平常点も含む)
------	--------------------------------------

教科書 教材	教科書 診療情報管理Ⅲ	教材 医療情報サブノート(篠原出版) 診療情報管理士教育問題集 資料及び問題プリント	備考

その他	診療情報管理士認定試験 2月
-----	----------------

syllabus

教科名 国際統計分類Ⅱ

	前期	後期
単位数	1	

総単位
1

開講学科 診療情報管理士専攻科

担当教員 鶴巻 奈月 実務経験: 診療情報管理士  
医療事務  
医師事務作業補助者

目的	「国際疾病分類=ICD」の使用目的を理解し、正確なコーディングが行えるようテクニックや精度向上を図る。 また同様に「ICD-O」についても理解を深める。
----	---

実務経験の生かし方	実務で必要とされる知識(基礎・応用)を、コーディング演習等を行い、注意点について説明する。
-----------	---

授業概要	前期	後期
	① 国際疾病分類(ICD)について ICDと電子カルテについて	①
	② 疾患A00～G99について (C00～D48を除く)	②
	③ 疾患C00～D48について	③
	④ 「ICD-O(腫瘍学)」について	④
	⑤ 疾患H00～N98について	⑤
	⑥ 疾患O～Rについて	⑥
	⑦ 疾患S00～Z99について	⑦
	⑧ 期末試験	⑧
	⑨	⑨
	⑩	⑩
	⑪	⑪
	⑫	⑫
	⑬	⑬
⑭	⑭	

評価方法	期末試験による100点満点評価
------	-----------------

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理Ⅳ 専門8章～12章	疾病、傷害及び死因の統計分類提要ICD-10 * 授業時に貸与	

その他	診療情報管理士認定試験
-----	-------------

syllabus

教科名 医療管理各論Ⅲ  
(医療安全・医療の質管理)

	前期	後期
単位数	1	

総単位	1
-----	---

開講学科 診療情報管理士専攻科

担当教員 武川 真理子

実務経験: 医療事務・医局秘書

目的	医療機関がとっている医療安全・医療の質管理の理解を含め、医療事故・医療過誤・医事紛争対策の基本的な要項を理解し、データ活用の必要性を知る。
----	---

実務経験の生かし方	
-----------	--

授業概要	前期	後期
	① 授業の進め方について 医療安全概論 ② 医療におけるリスクマネジメント ③ ヒューマンエラー ④ 医療事故と医療過誤、医事紛争 ⑤ 医療の質と保障 ⑥ チーム医療における診療情報共有 ⑦ 医療の質マネジメントシステム ⑧ 医療の質の評価と公表 ⑨ 医療マーケティング ⑩ 診療情報管理におけるデータの活用 ⑪ 医療マーケティング ⑫ 電子カルテデータ、オーダーデータと 医事会計データ ⑬ 診療情報管理データと 医事会計データ ⑭ 期末試験	① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____ ⑤ _____ ⑥ _____ ⑦ _____ ⑧ _____ ⑨ _____ ⑩ _____ ⑪ _____ ⑫ _____ ⑬ _____ ⑭ _____

評価方法	小テスト・定期試験・出席率による100点満点評価 (平常点も含む)
------	--------------------------------------

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理Ⅲ (2020.7 初版)	診療情報管理士教育問題集 資料及び問題プリント	

その他	診療情報管理士認定試験 2月
-----	----------------

syllabus

教科名 **基礎医学Ⅲ**

	前期	後期
単位数	1	1

総単位	2
-----	---

開講学科 診療情報管理士専攻科

担当教員 坂田 富美子・竹田 圭子 実務経験: 看護師

目的	既習の医療の歴史、医の倫理などの知識の集大成の一環として、実務経験上の実例のもと、コ・メディカルの一員となるため、社会保障、地域保健、予防医学などの現代医療の理解を深め、診療情報管理士資格取得のための知識を確実に修得する。
----	---

実務経験の生かし方	医学概論における、医療の歴史や保健、予防医学などについて、実際の経験を活かし、それらを系統立てて整理し、診療情報管理士資格取得のための知識を、効率よく確実に記憶にとどめられるようにする。
-----------	---

授業概要	前期	後期
	① 腎臓の解剖	① 医学と医療の歴史（古代～中世、近世）
	② 腎臓疾患の検査	② 医学と医療の歴史（近代） 自然科学・卓越した臨床家
	③ ネフローゼ症候群	③ 20世紀の医学
	④ 急性腎不全	④ 日本の医学と医療の歴史
	⑤ 慢性腎不全	⑤ 医の倫理
	⑥ 前立腺肥大症、膀胱炎	⑥ 社会保障制度
	⑦ 乳腺炎、子宮内膜症	⑦ 医療制度（医療保険）
	⑧ 定期テスト	⑧ 医療制度（老人保健・介護保険）
	⑨ 呼吸器の症状・検査	⑨ 地域保健
	⑩ インフルエンザ、肺炎	⑩ 予防医学
	⑪ 急性気管支炎、副鼻腔炎	⑪ 国民健康づくり運動
	⑫ COPD 気管支喘息	⑫ まとめの練習問題 NO1
⑬ 塵肺、肺水腫、気胸	⑬ まとめの練習問題 NO2	

定期テスト

評価方法	①小テストの平均点数50%②課題提出40%③出欠席10% ①～③の合計100%での評価
------	--

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理Ⅰ 基礎・医学編 (日本病院会)	診療情報管理士教育問題集 (日本病院会)	

その他	2月 診療情報管理士試験
-----	--------------

syllabus

教科名 **診療情報管理Ⅲ**

(DPC・医師事務作業補助者・がん登録の実務)

	前期	後期
単位数	1	

総単位	1
-----	---

開講学科 **診療情報管理士専攻科**

担当教員 **家常 史恵**

実務経験: **診療情報管理士**

目的	「DPC/PDPS」「医師事務作業補助業務」「がん登録」の業務は診療情報管理士の業務として急速に拡大し求められている。業務が発生した背景や診療情報管理士との関係性について学ぶ。
----	--

実務経験の生かし方	診療情報管理士としての実務経験を交えて解説し、実際の病院でどのように業務が行われているか問題点を含めて理解が深まるよう説明する。
-----------	--

授業概要	前期	後期
	① DPC/PDPSと診療情報管理士の関わりについて	①
	② 影響調査と診療情報管理士について	②
	③ 病院情報の公表と診療情報管理士について	③
	④ DPCデータの活用について	④
	⑤ DPC/PDPSの業務実例について	⑤
	⑥ 医師事務作業補助業務について	⑥
	⑦ がん登録業務について	⑦
	⑧ 医師事務作業補助業務・がん登録の業務事例	⑧
	⑨ 期末試験	⑨
	⑩	⑩
	⑪	⑪
	⑫	⑫
	⑬	⑬
⑭	⑭	

評価方法	期末試験による100点満点評価
------	-----------------

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理Ⅲ 専門10章		

その他	診療情報管理士認定試験 パワーポイントによる解説を中心とした授業
-----	-------------------------------------

syllabus

教科名 **医療情報技師講座 II**

	前期	後期
単位数	1	

総単位	1
-----	---

開講学科 診療情報管理士専攻科

担当教員 伊東 登 実務経験: 医学統計計算実務

目的	病院の電子カルテシステムの保守管理・運用を行う医療情報技師の資格を取るための試験対策を行う。診療情報管理士試験との重複分野も多いことから、その試験対策も兼ねる。
----	--

実務経験の生かし方	5年以上にわたる医療情報技師検定の受験指導を通じて、効率的な受験対策を行うとともに資格取得後、医療現場で困らない応用力をつける。
-----------	--

授業概要	前期	後期
	① 概論 ② 情報処理技術演習(1) ③ 情報処理技術演習(2) ④ 情報処理技術演習(3) ⑤ 情報処理技術演習(4) ⑥ 情報処理技術演習(5) ⑦ 医療情報システム演習(1) ⑧ 医療情報システム演習(2) ⑨ 医療情報システム演習(3) ⑩ 医療情報システム演習(4) ⑪ 医医療情報システム演習(5) ⑫ 医学医療演習(1) ⑬ 医学医療演習(2) ⑭ 医学医療演習(3)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭

評価方法	提出物50%、定期試験50%、計100%で評価
------	-------------------------

教科書教材	教科書	教材	備考
	医療情報の基礎知識(南江堂) 医療情報サブノート(篠原出版)	プリント、	

その他	診療情報管理士認定試験 2月
-----	----------------

syllabus

教科名 診療情報管理士認定試験対策講座

	前期	後期	総単位
単位数	1	2	3

開講学科 診療情報管理士専攻科

担当教員 武川 真理子

実務経験: 医療事務・医局秘書

目的	診療情報管理士認定試験合格に向けて、過去問・模擬試験を実施し合格率を上げる。
----	--

実務経験の生かし方	
-----------	--

授業概要	前期	後期
	① 診療情報管理Ⅲ(専門分野) 第1章 確認問題 解答と解説	① 診療情報管理士認定試験 模擬問題 (実施・解答・解説)
② 診療情報管理Ⅲ(専門分野) 第2章 確認問題 解答と解説	② "	
③ 診療情報管理Ⅲ(専門分野) 第3章 確認問題 解答と解説	③ "	
④ 診療情報管理Ⅲ(専門分野) 第4章 確認問題 解答と解説	④ 第1回 模擬試験	
⑤ 診療情報管理Ⅲ(専門分野) 第5章 確認問題 解答と解説	⑤ 診療情報管理士認定試験 模擬問題 (実施・解答・解説)	
⑥ 診療情報管理Ⅲ(専門分野) 第6章 確認問題 解答と解説	⑥ "	
⑦ 診療情報管理Ⅲ(専門分野) 第7章 確認問題 解答と解説	⑦ "	
⑧ 診療情報管理Ⅲ(専門分野) 第8章 確認問題 解答と解説	⑧ "	
⑨ 診療情報管理Ⅲ(専門分野) 第9章 確認問題 解答と解説	⑨ "	
⑩ 診療情報管理Ⅲ(専門分野) 第10章 確認問題 解答と解説	⑩ 第2回 模擬試験	
⑪ 診療情報管理Ⅲ(専門分野) 第11章 確認問題 解答と解説	⑪ 診療情報管理士認定試験 模擬問題 (実施・解答・解説)	
⑫ 診療情報管理Ⅲ(専門分野) 第12章 確認問題 解答と解説	⑫ "	
⑬ 期末試験対策	⑬ 第3回 模擬試験	
⑭ 期末試験	⑭ 第4回 模擬試験	

評価方法	定期試験・提出物・出席率(平常点も含む)による100点満点評価(各章の小テストの平均点数も含む)
------	--

教科書教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理Ⅰ 診療情報管理Ⅱ 診療情報管理Ⅲ 診療情報管理Ⅳ	診療情報管理士教育問題集 模擬問題	

その他	診療情報管理士認定試験 2月
-----	----------------

# syllabus

教科名 診療情報管理士認定試験対策講座

	前期	後期
単位数	2	3

総単位	5
-----	---

開講学科 診療情報管理士専攻科

担当教員 竹田 圭子

実務経験: 看護師

目的	既習の疾患に関する基礎的知識の集大成の一環として、実務経験上の事例のもと、新生物、精神・脳神経・感覚器系および皮膚・筋骨格系の疾患の理解を深め、診療情報管理士資格取得のための知識を確実に修得する。
----	--

実務経験の生かし方	新生物、精神・脳神経・感覚器系および皮膚・筋骨格系の疾患の、病態、特徴、検査、治療について、実際の経験を活かし、それらを系統立てて整理し、診療情報管理士資格取得のための知識を、効率よく確実に記憶にとどめられるようにする。
-----------	--

授業概要	前期	後期
	①② 悪性新生物 復習 (分類・特徴・口腔・咽頭) ③④ 悪性新生物 復習 (食道・胃・大腸) ⑤⑥ 悪性新生物 復習 (肝・胆道・膵臓) ⑦⑧ 悪性新生物 復習 (呼吸器) ⑨⑩ 悪性新生物 復習 (皮膚・生殖器) ⑪⑫ 悪性新生物 復習 (腎・尿路・脳・内分泌腺) ⑬⑭ 悪性新生物 復習 (リンパ組織・造血組織) ⑮⑯ 良性新生物 復習 ⑰⑱ 神経系の基礎知識 復習 ⑲⑳ 中枢神経系の疾患 復習 ㉑㉒ 末梢神経系の疾患 復習 ㉓㉔ 麻痺性症候群 復習 ㉕㉖ 精神疾患 復習 (精神及び行動の障害) ㉗㉘ 精神疾患 復習 (パーソナリティ障害・発達障害) ㉙㉚ 耳及び乳様突起の疾患 復習	①② 眼及び付属器の疾患 復習 ③④ 皮膚疾患 復習 (病原性微生物による・蕁麻疹) ⑤⑥ 皮膚疾患 復習 (自己免疫異常・薬疹) ⑦⑧ 関節障害 復習 ⑨⑩ 全身性結合組織障害 復習 ⑪⑫ 脊柱障害 復習 ⑬⑭ 軟部組織障害 復習 ⑮⑯ 骨障害 復習 ⑰⑱ まとめの練習問題 NO1 ⑲⑳ まとめの練習問題 NO2 ㉑㉒ まとめの練習問題 NO3 ㉓㉔ まとめの練習問題 NO4 ㉕㉖ まとめの練習問題 NO5

評価方法	①小テストの平均点数50%②課題提出40%③出欠席10% ①～③の合計100%での評価
------	--

教科書 教材	教科書 診療情報管理 I 基礎・医学編 (日本病院会)	教材 診療情報管理士教育問題集 (日本病院会)	備考
-----------	--------------------------------------	-------------------------------	----

その他	2月 診療情報管理士試験
-----	--------------

# syllabus

教科名 診療情報管理士認定試験対策講座

	前期	後期	総単位
単位数	2	3	5

開講学科 診療情報管理士専攻科

担当教員 坂田富貴子

実務経験: 看護師

目的	診療情報管理士試験合格を目指し、人体構造・消化器疾患・呼吸器系疾患・泌尿器系疾患・周産期系疾患・感染症の総合的理解を深め、多様な問題に対応できる力を養う。
----	---

実務経験の生かし方	循環器、呼吸器系、血液内分泌系、周産期系、消化器系、泌尿器系、感染症を系統的に把握し、診療情報管理士試験に合格できる講義内容にする。
-----------	--

授業概要	前期	後期
	① P1～30 各論Ⅲ ② P31～60 血液、内分泌 ③ P61～100 解説解答 ④ P1～30 各論Ⅵ ⑤ P31～60 消化器、泌尿器 ⑥ P61～100 解説解答 ⑦ P1～30 各論Ⅴ ⑧ P31～60 呼吸器、循環器 ⑨ P61～100 解説解答 ⑩ P1～30 各論Ⅶ ⑪ P31～60 周産期疾患 ⑫ P61～100 解説解答 ⑬ 応用問題 ⑭ 実力問題	① P1～30 総論 ② P31～60 解答解説 ③ P61～100 解答解説 ④ P1～30 各論Ⅰ ⑤ P31～60 感染症 ⑥ P61～100 解答解説 ⑦ P1～30 人体構造 ⑧ P31～60 解答解説 ⑨ P61～100 解答解説 ⑩ 応用問題Ⅰ ⑪ 応用問題Ⅱ ⑫ 実力問題Ⅰ ⑬ 実力問題Ⅱ ⑭ 総合テスト

評価方法	定期テスト・実力テスト 80%	出席率・平常点20%
------	-----------------	------------

教科書教材	教科書	教材	備考
	管理士教育問題集 各資格・国家試験問題集	診療情報管理Ⅰ	

その他	2月 診療情報管理士試験
-----	--------------

syllabus

教科名 がん登録講座Ⅱ

	前期	後期	総単位
単位数	1		1

開講学科 診療情報管理士専攻科

担当教員 家常 史恵

実務経験:医療事務・診療情報管理士

目 的	1981年に悪性新生物が日本人死因第一位になって以降、国のがん治療対策が法整備され、それと同時にすべての病院と一部の診療所にがん登録が義務化された。国立がん研究センターが実施するがん登録初級者研修の検定受験を目標に、がんの仕組みや病理を理解し、TNM分類やICD-01に則ったコーディングの基礎を身に着けらることを目指す。
-----	---

実務経験の生かし方	
-----------	--

授業概要	前期	後期
	① 肺がんの病期分類 (C34.0-C34.9)	①
② 乳がんの病期分類(C50.0-C50.9) ICD-0-3の利用	②	
③ 演習問題 ICD-0-3コーディング	③	
④ 演習問題 標準登録様式2016年版	④	
⑤ 演習問題 当該腫瘍初診日、診断日	⑤	
⑥ 演習問題 まとめ問題	⑥	
⑦ 病期分類演習 胃がん・大腸がん	⑦	
⑧ 病期分類演習 肝細胞癌・管内胆管癌	⑧	
⑨ 総合演習問題	⑨	
⑩ 総合演習問題	⑩	
⑪ 総合演習問題	⑪	
⑫ 総合演習問題	⑫	
⑬	⑬	
⑭	⑭	
	⑮	

評価方法	期末試験による100点満点の平均点数評価
------	----------------------

教科書	教科書	教材	備考
がん登録実務初級者認定試験月 教材 国際疾病分類 腫瘍学 ICD-0 第3.1版 INM悪性腫瘍の分類 第8版	がん登録実務初級者認定試験 用問題 資料および問題を作成		

その他	がん登録実務初級者認定試験(10月)
-----	--------------------

syllabus

教科名 コーディング演習  
(専門・国際統計分類 ドリル)

	前期	後期
単位数		2

総単位	2
-----	---

開講学科 診療情報管理士専攻科

担当教員 武川 真理子

実務経験: 講師・医局秘書

目的	分類法の基礎について再度確認。 認定試験合格に向けてのコーディング演習を行う
----	---

実務経験の生かし方	
-----------	--

授業概要	前期	後期
	①	診療情報管理士認定試験 模擬問題 (実施・解答・解説)
②	〃	
③	〃	
④	第1回 模擬試験	
⑤	診療情報管理士認定試験 模擬問題 (実施・解答・解説)	
⑥	〃	
⑦	〃	
⑧	〃	
⑨	〃	
⑩	〃	
⑪	第2回 模擬試験	
⑫	診療情報管理士認定試験 模擬問題 (実施・解答・解説)	
⑬	〃	
⑭	第3回 模擬試験	

評価方法	定期試験・提出物・出席率(平常点も含む)による100点満点評価 (各章の小テストの平均点数も含む)
------	---

教科書教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理 I 診療情報管理 II 診療情報管理 III 診療情報管理 IV	診療情報管理士教育問題集 模擬問題	

その他	診療情報管理士認定試験 2月
-----	----------------

syllabus

教科名	コーディング演習 (専門・国際統計分類 ドリル)	前期	後期	総単位
		単位数	2	

開講学科	診療情報管理士専攻科	診療情報管理士 医療事務
担当教員	鶴巻 奈月	実務経験: 医師事務作業補助者

目的	実務で必要となるコーディングのポイントとサマリー記載内容の理解を図る。 演習問題を通し、診療情報管理士認定試験合格へ向けて知識を習得。
----	--

実務経験の生かし方	サマリーから必要な情報(病名・手術・処置等)を読み取りコーディングする技術を詳しく説明する。
-----------	--

授業概要	前期	後期
	①	コーディング演習問題 実力確認テスト(50問)
②	I.感染症及び寄生虫症 II.新生物	② X VIII.症状、兆候及び異常臨床所見等 X IX.損傷、中毒及びその他の外因の影響
③	III.血液及び造血器の疾患 IV.内分泌、栄養及び代謝疾患	③ X X.傷病及び死亡の外因
④	V.精神及び行動の障害 I～V復習	④ X X I.健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用
⑤	I～V 復習テスト	⑤ X VI～X X I 復習テスト
⑥	VI.神経系の疾患 VII.眼及び付属器の疾患	⑥ 原死因
⑦	VIII.耳及び乳様突起の疾患 IX.循環器系の疾患	⑦ 原死因
⑧	X.呼吸器系の疾患 VI～X復習	⑧ コーディング演習問題 I～IV
⑨	VI～X 復習テスト	⑨ コーディング演習問題 V～VIII
⑩	X I.消化器系の疾患 X II.皮膚及び皮下組織の疾患	⑩ コーディング演習問題 IX～X II
⑪	X III.筋骨格系及び結合組織の疾患	⑪ コーディング演習問題 X III～X VI
⑫	X V.妊娠、分娩及び産じょく X I～X V復習	⑫ コーディング演習問題 X VII～X X I
⑬	X I～X V 復習テスト	⑬ 認定試験対策1
⑭	I～X V 総復習	⑭ 認定試験対策2

評価方法	前期: 期末試験による100点満点の点数 後期: 小テスト、模擬試験の平均点数
------	--

教科書 教材	教科書 診療情報管理士テキストIV 専門・11章～12章 ICD10(2013年版) (日本病院会)	教材	問題集(日本病院会) 必要に応じて資料及び 問題を作成	備考	
-----------	--	----	-----------------------------------	----	--

その他	2月 診療情報管理士認定試験
-----	----------------

syllabus

教科名 卒業研究・就職支援講座

	前期	後期
単位数	1	1

総単位	2
-----	---

開講学科 診療情報管理士専攻科

担当教員 武川 真理子

実務経験: 講師・医局秘書

目 的	パワーポイントを使用し、自分の考えをスライドにまとめる力・発表する力を身に付ける。 また、様々な方法で情報収集を行う事により調べる力を身に付け、発表する力だけではなく、日常業務内でも活用する力を身に付ける。
-----	--

実務経験の生かし方	
-----------	--

授業概要	前期	後期
	① 卒業研究に向けての情報収集	① 集めた情報を基にプレゼンテーションを使用し発表のまとめ
② "	② "	
③ "	③ "	
④ "	④ "	
⑤ "	⑤ "	
⑥ "	⑥ "	
⑦ "	⑦ "	
⑧ "	⑧ "	
⑨ "	⑨ "	
⑩ "	⑩ "	
⑪ "	⑪ "	
⑫ "	⑫ "	
⑬ "	⑬ "	
⑭ "	⑭ "	

評価方法	卒業研究発表による評価
------	-------------

教科書 教材	教科書	教材	備考

その他	1月 卒業研究発表会
-----	------------